

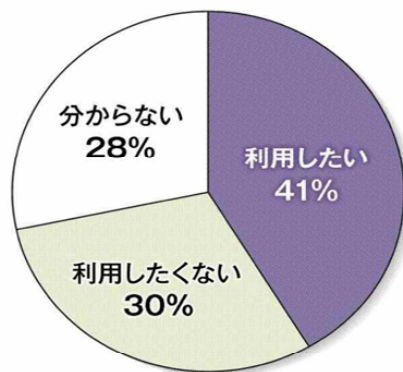


年 組 名前

道新 ワークシート

リサーチ さっぽろ
research sapporo

自動運転車の開発が進んでいます。改正道交法などが4月に施行され、法律上は一定条件の下、自動運転車が公道を走れるようになりました。実用化されたらあなたは利用してみたいですか。



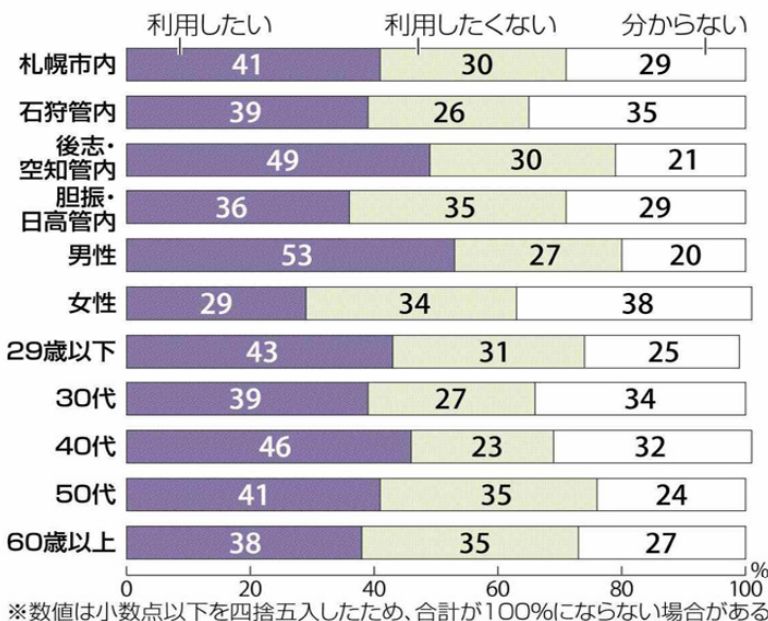
自動運転車利用してみたい？

◇調査方法 北海道新聞HotMedia (ホットメディア) が管理・運営する「Doshinネット」を通じて4月15~19日、石狩、後志、空知、胆振、日高各管内の読者モニター男女544人に質問。433人(男性224人、女性209人)から回答を得た。回答率79.6%。

◇「利用したくない」の30%を上回った。「分からない」は28%だった。男性では「利用したい」が53%と過半数を占め、女性は「分からない」の38%が最も多かった。利用したい理由としては「便利だから」「移動が楽になる」との意見が多かった。札幌市内の33歳女性は「自動運転に操縦を任せ、自分は休みながら遠くへ出る」という意見も目立った。

利用したい 便利、移動が楽になる

利用したくない 安全性に疑問がある



札幌市内の22歳女性は「高齢で免許を返納したくても、車がないと生活が不便な人もいる。自動運転は双方の問題を解決する」、札幌市内の37歳男性は「事故の減少以外に、渋滞の緩和やあり運転の撲滅などよいことだらけだ」と主張した。札幌市内の38歳男性は「運転手不足や過疎地の交

通対策にもなる。国は実用化を大々的に後押しするべきだ」と指摘した。自動運転に関心があるものの、「北海道の冬は不安が残る」(後志・空知管内の62歳男性)と雪道での利用を心配する声もあった。利用したくないという人からは「安全性に疑問がある」との声が上がった。胆

振・日高管内の22歳女性は「事故を起こした場合、責任が運転手になるのか、車を開発した企業になるのか分からない」、後志・空知管内の54歳女性は「突然飛び出す車や人、自転車に対応できるのか怖い」と心配した。札幌市内の47歳女性は「自動運転より、今は自分の方が信じられる」とした。運転する楽しみを大事にしたいとの意見もあった。石狩管内の38歳男性は「車の醍醐味は自分で運転操作するところにある」、札幌市内の38歳男性は「自動運転に頼ってばかりだと運転技術が落ちる」と答えた。分からないと答えた人は「安全性を見極めたい」と指摘した。札幌市内の30歳男性は「自動運転車とそうでない車が混在している間では安心できない」と回答。札幌市内の53歳男性は自動運転の安全性確保に加え、「歩行者や自転車に乗る人もルールを守ってほしい」と求めた。(久保田昌子)



年 組 名前

道新で ワークシート

①円グラフは調査した人の全体の傾向を示しています。一方、棒グラフは三つの観点で分類し、それぞれの傾向を示していますが、その観点三つをすべて書きなさい。

- ・
- ・
- ・

②分からないと答えた人は、「安全性を見極めたい」と指摘しています。この人が利用したいという意見に変わるためには、どんなことが必要ですか。以下の文章の空欄A・Bに当てはまる言葉を記事本文から探して書きなさい。（Aは三文字、Bは二文字の言葉）

「（ A ）が（ B ）されれば、自動運転車を利用したい。」

(A)

--	--	--

(B)

--	--